

令和6年度 第2回城北高等学校運営協議会 協議等の概要

1 日 時

令和6年11月13日（水） 午後2時15分から午後4時15分まで

2 場 所

城北高等学校 体育館・校長室

3 2学年P-time(総合的な探究の時間)中間報告会 参観

- ・2年生普通科の生徒が年度前半をかけて調査研究してきた内容及び進捗状況を報告し、1年生普通科の生徒が聴講した。聴講者からの意見を受けて、探究活動をさらに発展させ、2月にP-time探究学習発表会を開催する。

4 協 議

(1)学校行事について

- ・6月以降の主な学校行事について、学校から説明した。

(2)P-timeの活性化について

- ・前回の学校運営協議会での意見等を踏まえたP-timeの改善・変更内容を説明した。

— いただいたご意見（一部） —

- ・体育館での報告会は、会場も広く生徒も多い。ポスターセッションではなく、PowerPoint等を活用する方が効果的ではないか。
- ・活性化を図るには生徒の主体的な参加が必要。自分の学びや成長を実感できる活動を増やすことが大切。
- ・探究テーマを絞る前に、外部から助言を得られるようにしてはどうか。

(3)進路指導の充実について

- ・城北高校の特色の一つである、個に応じた進路指導の実例について学校から説明した。
- ・きめ細かな指導に対する教員の負担について委員から質問があり、生徒が主体的に動くことや、複数で指導に当たることで教員の負担を軽減していると説明した。

(4)城北高校の魅力化推進について

- ・学校では、生徒の主体性の育成ときめ細かな指導の充実を実現するための取組の1つとして、授業時間の削減について検討を始めている。今後の検討の進め方や、実施する場合のメリット・デメリットについて意見交換があった。

(5)部活動の入賞記録について

- ・今年度10月末までの入賞記録について、学校から報告した。